

請願審査

教育子ども委員会(8月22日) 岡田ゆき子議員

**「東部療育センターはもっと利便性のいい所に」の請願
“ 緑風荘跡地(千種区)で公募している ” からと「審査打ち切り」**

8月22日に開かれた市議会教育子ども委員会で6月議会で受理された請願・陳情5件の審査が行われました。

守山区からは遠すぎる

障害の発生率は約10%といわれていますが、受診率を高くすることで早期診断や治療が可能になり、その後の発達にも影響します。守山区など東部地域は療育センターが遠いことなどから低い受診率になっています。「東部地域療育センターの建設場所に関する請願」に関し、岡田ゆき子議員は「市が示した建設予定地は、現在通っている中央療育センター(児童福祉センター)に近く、守山区、とりわけ志段味地区などから遠いまま建設地の再考は必要ではないか。特に障害のある子の身体的負担や親の身体的精神的負担が解消されない」と指摘し、検討を求めました。当局は「距離が遠いという話は聞いているが、市有地の有効利用ができる、早期着工ができる」などを理由に予定地での着工を進めることを明らかにし、「地域に大きな偏りはない」という見解を示しました。

紹介議員の会派(減・自・民)も「打ち切り」

請願の紹介議員になった会派の委員からは、建設が遅れば予定地に近い人に迷惑がかかる、5つだけで終わらせるものでもない、バスの直行便を出せばいい、などの意見も出され、当局は「利便性は事業者に求める」と答えるにとどまりました。採決の結果、喫緊の課題なので今年度予算で早期に整備可能な場所の選定を行い、事業者の公募を始めていることから「審査打ち切り」となりました。

他の4件の請願・陳情の結果は下表のとおりです。

教育子ども委員会(2011年8月22日)の請願・陳情審査の結果

請願名	請願者	各会派の態度(:賛成 :打ち切り)					結果
		共産	減税	自民	公明	民主	
東部地域療育センターの建設場所に関する請願	地域療育センターの早期建設を実現させる会						打ち切り
瑞穂図書館を早期に移転改築することを求める請願	瑞穂区市政協力委員協議会						採択
瑞穂図書館を早期に移転改築することを求める請願	瑞穂区女性団体協議会						採択
ミスマッチの解消による里親ボランティア事業の推進を求める陳情	天白区住民	子どもにとって最良の方法を選択していきたいとの方向が示された。					ききおく
市長に対し株式会社名古屋グランパスエイトの後援会顧問を辞職することを求める決議に関する陳情	日本民族行動会議	グランパスエイトから「誤解を与えた。対応を改めた」との報告があった。					ききおく

2009年度出生数に対する初診数の比率
(近い方が早い相談につながります)

地域	区	出生数(0才)	初診数(0-6才)	割合(%)
東部	守山区	1,917人	90人	4.69
	千種区	1,217人	72人	5.92
	名東区	1,494人	92人	6.16
北部	東区	586人	32人	5.46
	北区	1,370人	141人	10.29
	西区	1,231人	98人	7.96
西部	中村区	918人	82人	8.93
	中川区	2,212人	167人	7.55
	港区	1,317人	100人	7.59
中央	中区	515人	24人	4.66
	昭和区	729人	64人	8.78
	瑞穂区	817人	48人	5.88
	天白区	1,507人	117人	7.76
南区	熱田区	484人	37人	7.64
	南区	1,035人	105人	10.14
	緑区	2,462人	198人	8.04
名古屋市		19,811人	1,467人	7.40

